

令和6年10月4日
北海道森林管理局
上川中部森林管理署

～「表土戻し」地拵による広葉樹育成の現地見学会の開催について～

周辺の樹木から供給された種子を含む表土とそこに生育しているササ等の植生を重機を使用して一旦除去した後、再びその現地に敷き戻す「表土戻し」地拵によるカンバ類等の広葉樹育成を目指した現地検討会を開催します。

1. 概要

「表土戻し」地拵とは、道内でこれまで行われてきた「地がき」（表土をレーキ等で剥ぎ取る方法）を進化させた手法であり、周辺の樹木から供給された種子を含む表土と当該箇所には生育しているササ等の植生を根ごと一旦除去した後、再び当該箇所に除去した表土等を敷き戻すというものです。

この「表土戻し」地拵を今年度の当署の造林事業に取り入れ、カンバ類等の広葉樹育成を促し、多様な森林づくりとともに、針葉樹の植栽本数や下刈回数の削減による造林作業の軽労化や造林コストの低減を目指しているところです。

今般、美瑛町の国有林において、「表土戻し」地拵のデモンストレーションを行い、天然更新に関する現状認識や課題を共有し、広葉樹育成に関する知見を深めるための意見交換を行いたく、現地検討会を開催します。

2. 開催概要

(1) 開催日時

令和6年10月10日（木）13：30～15：30（小雨決行）

(2) 開催場所

上川中部森林管理署 留辺蘂国有林 1015 林班ほ小班（美瑛町所在）

(3) 集合の場所・時間

国道237号線「ローソン」美瑛大町二丁目店駐車場（別紙を参照）
13:00 までに集合してください。

(4) 実施内容

- ①「表土戻し」地拵のデモンストレーション
- ②北海道大学雨龍研究林における「表土戻し」の先進取組事例の説明
- ③意見交換等

3. 参加予定者

上川総合振興局、市町村、森林管理署（計50名程度）

4. その他

- (1) 当日は保安帽・雨具等の現場道具を御準備ください。
- (2) 現地の駐車スペースの都合上、車は可能な限り乗り合わせていただくようお願いいたします。

5. 取材申込方法

取材を希望される方は、10月9日（水）までに下記担当に御連絡をお願いいたします。

お問合せ先 北海道森林管理局 上川中部森林管理署

担当者：地域業務対策官 本田

Tel : 0166-61-0206

E-mail : hideki_honda170@maff.go.jp